

令和6年12月16日改訂

令和6年度

「つなぐん」オンラインサポート

「つなサポ」

～学校・関係機関向け説明資料～



群馬県総合教育センター  
心と学びのサポートセンター「つなぐん」

# 目次

1	目的	2
2	名称	2
3	対象者	2
4	定員	2
5	担当スタッフ	2
6	開設日及び開設時間	2
7	「つなサポ」内でのサポート	2
8	入退室の方法	3
9	「つなサポ」での活動状況等の報告及び出欠の取扱について	3
10	申込み方法	3
11	その他	3
12	「つなサポ」入室までの流れ	4
13	「つなサポ」での一日の流れ	5
14	「つなサポ」の運用について	5
15	「つなサポ」運営に係るQ & A（学校・関係機関向け）	6
16	案内広告	8

# 各種様式

- ・様式1 入室申込書（学校、児童生徒本人・保護者が記入）
- ・様式2 自己紹介カード（児童生徒本人が記入、代筆可）
- ・様式2 自己紹介カード（記入例）
- ・様式3 個人票（学校が記入）
- ・様式4 決定通知書（群馬県総合教育センターが記入し、学校へ送付）
- ・様式5 活動状況等報告書（群馬県総合教育センターが記入し、学校へ送付）
- ・様式6 利用辞退願い（保護者が記入）

## 1 目的

様々な理由で長期欠席をしている児童生徒に対して、3Dメタバース上にアバターで参加しながら学習や教育相談の機会を提供することにより、コミュニケーション力や自ら学ぶ力を育成する。

## 2 名称

つなぐんオンラインサポート（通称「つなサポ」）

## 3 対象者

- ・ 県内の小・中・高・特・中等・義務教育学校に在籍し、原則として30日以上学校に通学できていない状態が続く児童生徒。
- ・ 在籍校の校長が「つなサポ」での支援が適当と判断した児童生徒。
- ・ 本人及び保護者が入室を希望し、原則、自宅にアプリを起動できるパソコン端末、通信機器が整っている環境にある児童生徒。

## 4 定員

50名（「つなサポ」のプライベートルームに一度に入室できる上限数）

※登録者の定員はない。

## 5 担当スタッフ

群馬県総合教育センター職員

## 6 開設日及び開設時間

開設日時（児童生徒が入退室できる日時）は、平日の10:00から15:00までとし、担当スタッフ等の在室日時や「つなサポ」での活動予定は群馬県総合教育センターのホームページ（「つなサポ」のページ）に随時掲載する。

## 7 「つなサポ」内でのサポート

### (1) オンデマンド学習サポート

オンラインを活用した自主学習（ICT教材「eboard」等の活用）を実施。

### (2) 個別学習・相談サポート

プライベートエリア内での担当スタッフによる個別学習サポートや教育相談を実施。

毎週水曜日は、専門相談員による相談時間を設ける。

### (3) コミュニケーションサポート

音声機能、チャット、エモート機能、ダンス機能等を準備。

イベントやワークショップの中で、コミュニケーションをとれる機会を設ける。

## 8 入退室の方法

(1) ガイアタウンにログインする。

(2) 「次に移動」をクリックし、「プライベートルーム」を選択する。

(3) 画面上に「パスコードを入力する」が表示されたら、専用パスコードを入力する。

(4) 担当スタッフにチャット等で入室したことを伝える。（退室時も同様とする）

(5) 退室時は、「ログアウト」または「終了」をクリックする。

9 「つなサポ」での活動状況等の報告及び出欠の取扱について

- (1) 担当スタッフは、毎月初めに前月の入退室の時刻や活動状況等を「活動状況報告書（様式5）」や別紙（「eboard」利用状況や所見）で在籍校の校長に報告する。
- (2) 指導要録上の出席については、提出された報告書等に基づき、学習内容や学習時間を踏まえた上で在籍校の校長の判断により可否を検討する。

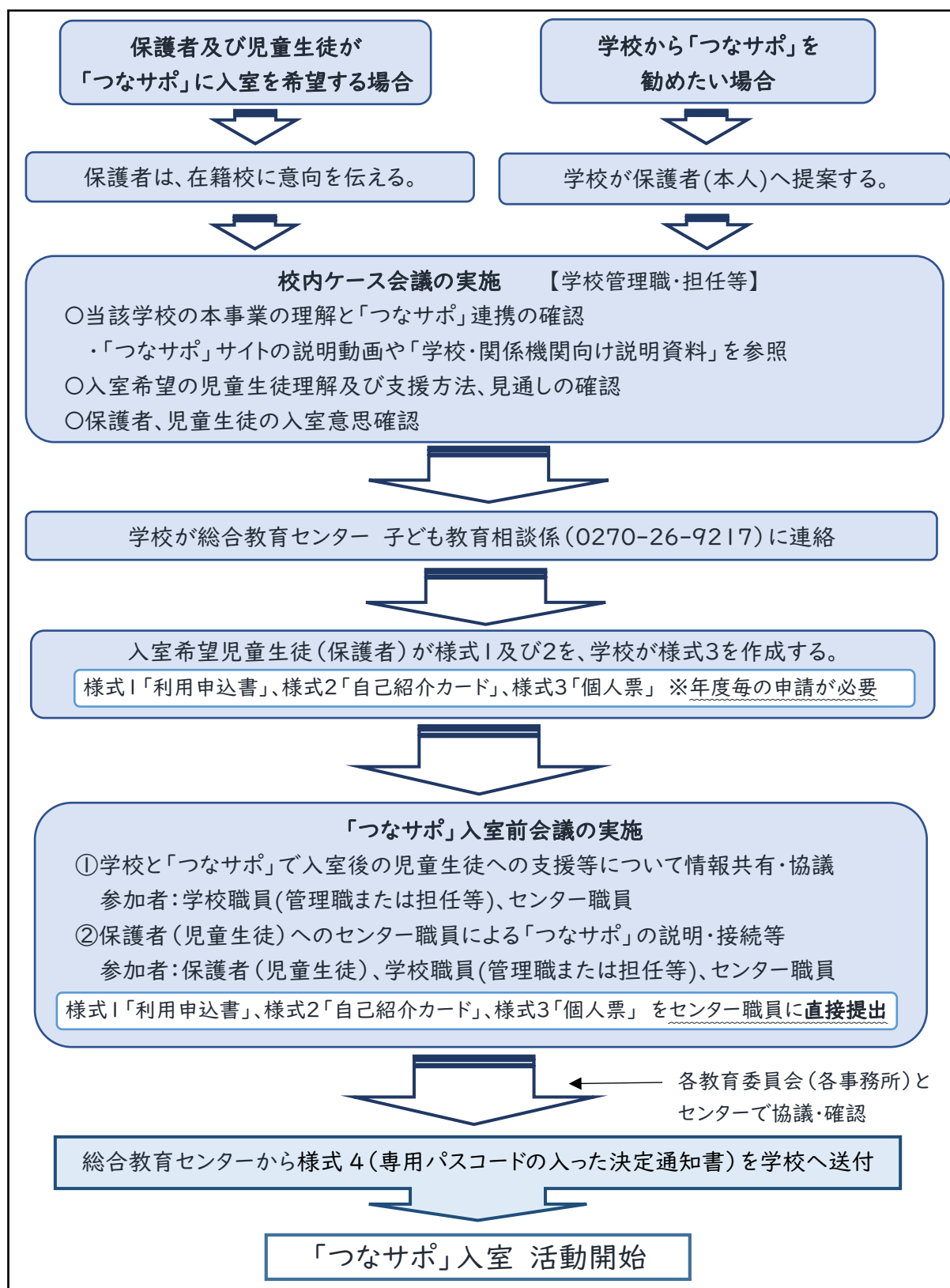
10 申込み方法

- (1) 入室を希望する児童生徒（保護者）が様式1及び2を、学校が様式3を作成する。  
学校は、「つなサポ」入室前会議の際に様式1・2・3をまとめて総合教育センター職員（「つなサポ」担当者）に直接提出する。
- (2) 総合教育センターで受付後、各教育委員会（各事務所）と協議・確認をする。
- (3) 総合教育センターから様式4（専用パスコードの入った決定通知書）を学校へ送付する。

11 その他

- (1) パソコン等の端末や通信機器は各家庭で準備し、通信費も負担する。
- (2) 「ガイアタウン」アプリのインストールは、(株)ガイアリンクのホームページから行う。  
また、上記アプリの規約を順守する。
- (3) アバター名は、利用日数や活動時間を確認するため、変更は控える。何らかの理由により、やむを得ず変更する場合は、変更前に「つなサポ」スタッフに相談する。
- (4) 「専用パスコード」を第三者に教えたり、「つなサポ」内に誘ったりすることは控える。
- (5) 急な変更や連絡等が生じた場合は、担当スタッフが入校申込書に記載されたメールアドレスまたは電話番号あてに連絡する。
- (6) 深夜の入退室が継続して確認された場合は、その状況を担当スタッフから保護者へ連絡する。
- (7) 児童生徒の利用や専用パスコードについては、保護者の責任の下、家庭で適切に支援・管理する。

## 12 「つなサポ」入室までの流れ



<お問い合わせ>

総合教育センター子ども教育相談係

TEL: 0270-26-9217

mail: [kyoikusoudan@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:kyoikusoudan@edu-g.gsn.ed.jp)

### 13 「つなサポ」での一日の流れ

- (1) 自分のパソコンに電源を入れて、アプリを起動し、ガイアタウンに入る。  
インストールの方法については、ガイアリンクサイトを確認する。ログインする時は、自分で決めたログインIDが必要となる。  
URL : <https://www.gaia-link.net/gaiatown>
  - (2) 「次に移動」をクリックし、「プライベートルーム」を選択、専用パスコードを入力して「つなサポ」に入室する。
  - (3) 入室したら、自分で決めた部屋で活動する。
    - ・活動日は、月曜日から金曜日を基本とする。
    - ・一日の活動時間は、10:00 から 15:00 とする。
  - (4) 一日の活動内容
    - ①フリータイム  
好きな部屋や場所で自由に過ごす。
    - ②スタートタイム  
スタッフの話を聞いたり、その日の予定を確認したりする。
    - ③チャレンジタイム  
「まなびルーム」で興味のあることを勉強する。
    - ④イベントタイム  
他の児童生徒や担当スタッフと交流活動や自由参加型イベントに参加する。  
※「つなさぽ」内での過ごし方は各自で決定し、「スタートタイム」や「イベントタイム」の参加も自由とする。
  - (5) 入退室の時刻は自分で決めることができる。ただし、「つなサポ」内に担当スタッフがいる場合は、入室したことや退室することをチャット等で伝える。
- 「つなサポ」カレンダーの確認方法
- ①「群馬県総合教育センター」を検索。
  - ②トップページから、「つなさぽ」をクリック。
  - ③「つなサポ」サイト内の「つなサポカレンダー」で予定を確認。
    - ・当月の「つなサポカレンダー」は、前月の月末に更新する。当月中の変更もある。
    - ・急な変更については、担当スタッフが入室申込書に記載してあるメールあてに連絡する。

### 14 「つなサポ」の運用について

#### 【申合せ事項】

#### 1 募集定員

- (1) 群馬県内の公立小・中・高・特・中等教育・義務教育学校の児童生徒を対象とする。
- (2) 「つなサポ」内への同時入室の上限は45名程度とする。
- (3) 同時入室の上限を超え、入室できない状況が確認できた場合は、担当スタッフと在籍校の担当者が連絡を取り合い、入退室の時刻を調整する。

#### 2 入退室

- (1) 入室者は、児童生徒本人とする。(保護者の付き添いは可)
- (2) 児童生徒の入退室時刻や活動内容等は、「つなサポ」からの月次報告の他、①入退室ログ、②児童生徒から担当スタッフへのチャット、③担当スタッフの巡回、④(株)ガイアリンクから月末に送付されたログ一覧で確認する。

- (3) 「つなサポ」は、平日 10:00 から 15:00 を開設時間とするが、システム上は 24 時間 365 日入退室が可能である。
- (4) 深夜の入退室が継続して確認された場合は、その状況を担当スタッフから保護者へ連絡する。

### 3 開設日・活動時間・活動内容の確認

- (1) 群馬県総合教育センターのホームページ内の「つなサポ」のページに随時掲載する。
- (2) 急な変更や連絡等が生じた場合は、担当スタッフが入室申込書に記載されたメールアドレスまたは電話番号あてに連絡する。

### 4 個人情報の取り扱い

- (1) 児童生徒（アバター）同士で、氏名や在籍校等の個人を特定する内容を聞くことは認めない。
- (2) 無料エリアでの部外者との交流（自分から話しかける。話しかけられて答える）は認めない。
- (3) 専用パスコードは他者に教えない。

### 5 株式会社ガイアリンクの「ガイアタウン」の登録や利用方法

- (1) 「ガイアタウン」アプリのインストールは、(株)ガイアリンクのホームページから行う。
- (2) 上記アプリの規約を順守する。
- (3) アバター名の変更は原則認めない。やむを得ず変更する場合は、変更前に「つなサポ」スタッフに相談する。

## 15 「つなサポ」運営に係る Q & A（学校・関係機関向け）

### Q 1. なぜ「つなサポ」による不登校支援に取り組むことになったか。

A. 不登校児童生徒は年々増加・多様化し、国の直近の調査によると、いずれの支援機関にもつながっていない不登校児童生徒が 4 割程度いるとされ、児童生徒が学ぶ場所の選択肢を増やすことが求められている。特にこうした（学びの場につながっていない）不登校児童生徒に対し、その子に合った新しい居場所の一つとして、インターネット上の仮想空間（メタバース）を活用して社会とつながる場を提供することが、個々の状況に応じた学びへの支援となり、社会的自立に向けて必要な力を培えると考えている。

### Q 2. 学校の教職員はどのように関わるのか。

A. 申し込みがあったら、各校で情報共有する際の窓口となる教職員を決め、事務的な手続き等、個人ごとの利用に伴う支援を行う。支援開始後は、利用状況等の報告や情報共有の担当の中心となり、「つなサポ」スタッフや保護者と継続的に連携を図る。

### Q 3. 入室に係る機器について

A. 家庭のパソコンからの入室が原則である。

#### 【利用環境】

※(株)ガイアリンクのホームページより

<https://www.gaia-link.net/virbela-systemrequirements>

○サポート対象のオペレーティングシステム

- ・ Windows 10 以降を勧めている。
- ・ Mac OS 10.15 以降。Mac OS の新しいバージョンにアップデートすることを勧めている。適切なサポートが受けられない可能性がある。

- ・VPN をお使いの方は、切断の上、別ネットワークを利用する。
  - ・スマートフォン、タブレットには現在対応していない。
  - ・Virbela は現在、Surface、Chromebook または Linux ベースのコンピューターと互換性がない。
  - ・ファイアウォールの対応リストは各種マニュアルのホワイトリストにて確認する。
  - ・Web プロキシを経由した場合についてはサポートされていない。
- 以上の利用環境を踏まえ、環境設定での苦労も予想されるが、必要に応じ対応していく。

Q 4. 利用は年度ごとか。

A. 利用は単年度で行う。利用継続を希望する場合は、翌年度に新規の申し込みをする。

Q 5. 入退室はどのように管理するのか。

A. 入退室は、ガイアタウンが発行する I D と P W で管理している。

Q 6. どのような活動や活動場所があるのか。

A. メタバース空間（株）ガイアリンクのガイアタウン）を活用し、フリータイム、スタートタイム、チャレンジタイム、イベントタイムという流れで進めている。学習では、個別学習（学習コンテンツとして N P O 法人 eboard の教材を活用）、を行う他、3 D メタバース空間内でのイベントも開催している。室内のレイアウトは、ふれあいルーム、まなびルーム・ほっとルーム・マイブームルーム・タイピングルーム・ダンスルーム等に分かれている。また、各部屋や廊下の壁面に「つなサポ」での活動の様子を撮った写真や児童生徒の思いや考えをまとめた付箋を掲示し、コミュニケーションをとったり、活躍したりする場を提供する。室内のレイアウトや活動内容は、児童生徒の活動状況や要望に応じて、臨機応変に変えていく。さらに、毎月 1・2 回程度、「つなサポ」スタッフや外部機関によるワークショップを開催していく。

Q 7. 「つなサポ」での学習は認められるのか。

A. 最終的には学校長の判断による。文科省からの通知（R3.10.6 不登校に関する調査研究協力者会議資料）では、「訪問等による対面指導が適切に行われている、学習計画や内容が自校の教育課程に照らし適切と判断される等の一定の要件を満たした上で、当該校長は指導要録上出席扱いとすること及びその成果を評価に反映することができる」と示されている。

Q 8. 活動の報告書は、どのように得られるのか。

A. 毎月の利用時間や活動内容等は、毎月初めに総合教育センターが報告書を作成し、学校へメールで送付する。また、データをもとに、学校長が出欠の扱い等について判断する。



# いつでも どこでも 自分らしく 「つなサポ」でつながろう ～3Dメタバースで始める新しい学びのカたち～



- アバターで参加  
チャットでやりとり
- 学習や相談を個別にサポート
- 自分のペースで  
学びをオーダーメイド
- 自宅のパソコンからアクセス  
(参加費無料)

サポート開始は令和6年6月予定  
申し込み内容については令和6年5月公開  
(群馬県総合教育センターホームページ)

## オンデマンド学習サポート (自主学習)

学習サポートルームでは、オンデマンド教材を使って自分のペースで学習を進められます。



## 個別学習・相談サポート

スタッフが音声やチャットを使って学習をサポートします。また、学習や進路、部活動、友人関係、気持ちなどができずやるなど、専門の相談員に相談できます。

## コミュニケーションサポート

朝と暮りのホームルームでは、その日の体調を確認しながら、学習予定を決めたり、学習状況を振り返ったりします。



スポーツやイラストなど、多様なデジタルツールを使って、友達づくりをしたり、自分の特技を伸ばしたりできます。



## 【対象者】

県内の小・中・高・特・中等・義務教育学校に在籍し、原則として、30日以上学校に通学できていない状態が続く児童生徒

## 【問合せ先】

心と学びのサポートセンター「つなぐん」  
群馬県総合教育センター  
子ども教育相談係 ☎ 0270-26-9217

まずはご相談ください。  
詳しい内容は下の二次元コードから



様式1 (本人・保護者) → (学校) → (群馬県総合教育センター)

令和 年 月 日

群馬県総合教育センター所長 様

学 校 名

校長氏名

## 利 用 申 込 書

群馬県総合教育センターつなぐんオンラインサポートの利用を希望する次の児童生徒について、下記の保護者の利用希望確認書とともに申し込みます。

### 保護者の利用希望確認書

群馬県総合教育センターつなぐんオンラインサポートの利用を希望します。利用にあたり、決まりを守ることを約束しますので、手続きをお願いします。

学年・組 第 \_\_\_\_\_ 学年 \_\_\_\_\_ 組

児童生徒氏名 (自著) \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

住所 \_\_\_\_\_

保護者氏名 (自著) \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

E-mail アドレス(保護者) \_\_\_\_\_

担当者氏名

※様式2 自己紹介カードを添付して提出

様式2   （本人）→（学校）→（群馬県総合教育センター）

じこしょうかい  
自己紹介カード

ふりがな 名 前		
アバター名		
学年・生年月日	年   ・   平成   年   月   日生	
す 好きな（        ）		
す 好きな（        ）		
す 好きな（        ）		
とくい 得意なこと・ にがて 苦手なこと	さいきん き 最近気になっていること	
「つなサポ」でやってみたいこと・やってほしいこと		

※このカードに記入した内容は、スタッフが本人を理解するために使用します。

「つなサポ」内の掲示などに使用することはありません。

様式2 (本人) → (学校) → (群馬県総合教育センター)

じこしょうかい  
自己紹介カード (記入例)

ふりがな 名 前	まるまるまるまる  ○○○○	
アバター名	▽△◇□◇	
学年・生年月日	中学1年 ・ 平成23年7月10日生	
す 好きな (食べ物)	さしみ モンブラン	
す 好きな (スポーツ)	E スポーツ 卓球	
す 好きな (アイドル)	○○○坂46	
とくい 得意なこと・苦手なこと	さいきん 最近気になっていること	
・得意なことは、○○。	・なかなか寝付けないこと。	
・苦手なことは、人前で○○	・○○のコンサートのチケットの	
すること。	買い方。	
「つなサポ」でやってみたいこと・やってほしいこと		
・イベントに参加してみたい。		
・バスケットボールをやってみたい。		
・自分が楽しめるイベントを考えてほしい。		

※このカードに記入した内容は、スタッフが本人を理解するために使用します。

「つなサポ」内の掲示などに使用することはありません。

様式3   （学校）→（群馬県総合教育センター）

個 人 票

記入日    令和    年    月    日

児童生徒情報

ふりがな 氏 名	
性 別	※統計上必要となるため、戸籍上の性別をご記入ください。
生年月日（年齢）	平成    年    月    日生   （    歳）
本人について （性格や日頃の様子など）	
今年度の欠席日数の合計	日
不登校になった経緯 （時期や原因と思われる出来事）	
現在の状況	
配慮すべきこと	
学校名	
学級担任氏名 関わりやすい教職員（いれば）	（    年    組担任）

発番  
令和 年 月 日

学校長 様

群馬県総合教育センター  
所長 古市 功

貴校に在籍している下記児童生徒について、群馬県総合教育センターのつなぐんオンラインサポートへの利用について、次のとおり通知します。

決定通知書

在籍学校名	立 学校
学 年	第 学年
氏 名	
専用パスコード	
備 考	<div><div></div><div>・専用パスコードは、学校から保護者へ伝えてください。</div><div>・専用パスコードが変更となった場合は、県総合教育センターから学校及び保護者に連絡します。</div><div>・専用パスコードを第三者に教えないようご注意ください。</div></div>

様式 4 - 2 (群馬県総合教育センター) → (学校) → (本人・保護者)


〇〇 〇〇 さん

「つなサポ」への利用が決定しました。以下の専用パスコードを使って、「つなサポ」内に入室してください。

利用時間は、平日は 10:00～15:00 です。

開設日や担当スタッフの在室時間は、「群馬県総合教育センターホームページ」→「つなぐん 相談はこちらから」→「18さいまでこどものみなさんのそうだん は こちらから」→「つなぐんオンラインサポート（通称「つなサポ」）」で確認できます。

担当スタッフの「つなっち」と「サポタロー」がお待ちしております。

在籍学校名	立 学校
学 年	第 学年
アバター名	3 文字以上
専用パスコード	〇〇〇〇〇〇〇
eboard 【専用学習動画】 ※動画学習や問題を解く際に必要です。	ユーザー名【 g.〇〇 】  パスワード【 tunasapo〇〇 】
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専用パスコードが変更となった場合は、県総合教育センターから学校及び保護者に連絡します。</li> <li>・専用パスコードを他者に教えないようにしてください。</li> <li>・eboard の利用については、つなサポ内で担当スタッフが説明しますので、声をかけてください。</li> </ul>
	<p>【保護者の方へ】</p> <p>急な連絡を取り合うときにメールを使用します。こちらの二次元コードを読み取り、利用申込書に記載したメールアドレスから空メールを送信してください。その際、お子様の氏名をご記入ください。</p> <p>「送信先」 kyoikusoudan@edu-g.gsn.ed.jp</p>

様式5 (群馬県総合教育センター) → (学校)

発番

令和 年 月 日

学校長 様

群馬県総合教育センター

所長 古市 功

活動状況等報告書 (〇月)

群馬県総合教育センターつなぐんオンラインサポートで支援を行っている貴校の下記  
児童生徒について、活動状況等を報告します。

整理番号		学 年	第〇学年	氏 名	
活動時間合計	〇〇時間〇	平均活動時間 (1回当たり)			〇〇時間〇〇分
回数	日	曜	入室時刻	退室時刻	活動時間
1					活 動 状 況
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					



様式6   （本人・保護者）→（学校）→（群馬県総合教育センター）

令和    年    月    日

群馬県総合教育センター所長    様

学 校 名

校長氏名

利用辞退願い

児童生徒氏名（自署）	
保護者氏名（自署）	
利用を終了する日	令和    年    月    日
理由	